

153 クロジ

(スズメ目)

兵庫県ランク:B

Emberiza variabilis

繁殖個体群:B 越冬個体群:C 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道では夏鳥、本州北・中部では夏鳥または留鳥、本州南西部、四国、九州、沖縄は冬鳥。本州南西部の高山では局地的に繁殖するところがある。兵庫県では、平地では主に10-翌5月に見られるが、一部の高い山地では7月の記録がある。夏はササなど、林床植物の繁った落葉広葉樹林や針広混交林に生息する。冬には低山や山麓、丘陵の薄暗い森や社寺林に移動する。林床の昆虫類や草木の実などを採食する。林の外にはめったに出ない。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、南千島、本州、粟島、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、屋久島、種子島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、明石市、西宮市、洲本市、(芦屋市)、伊丹市、豊岡市、加古川市、西脇市、宝塚市、(三木市)、(川西市)、三田市、加西市、(篠山市)、養父市、(丹波市)、南あわじ市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、(多可町)、(市川町)、(神河町)、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



生息確認時期
■ 2003年以降
▨ 2002年以前

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊ら休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

CランクからBランクに変更。
氷ノ山と扇ノ山の山頂付近では、営巣記録は少ないものの、繁殖期を通して生息が確認されている。多くは秋冬期に、平地で観察される。



写真提供:三谷康則

保護上の留意点

県内の繁殖地は国内でも重要な位置にあるが、高山の急峻な一帯で人為的な影響は考え難い。しかし、本種が越冬期に利用する山地から低地の環境は常緑広葉樹林を中心とした鬱蒼とした森林であり、そのような環境であれば都市緑地にも生息するため、平地にも森林を残すことが重要。